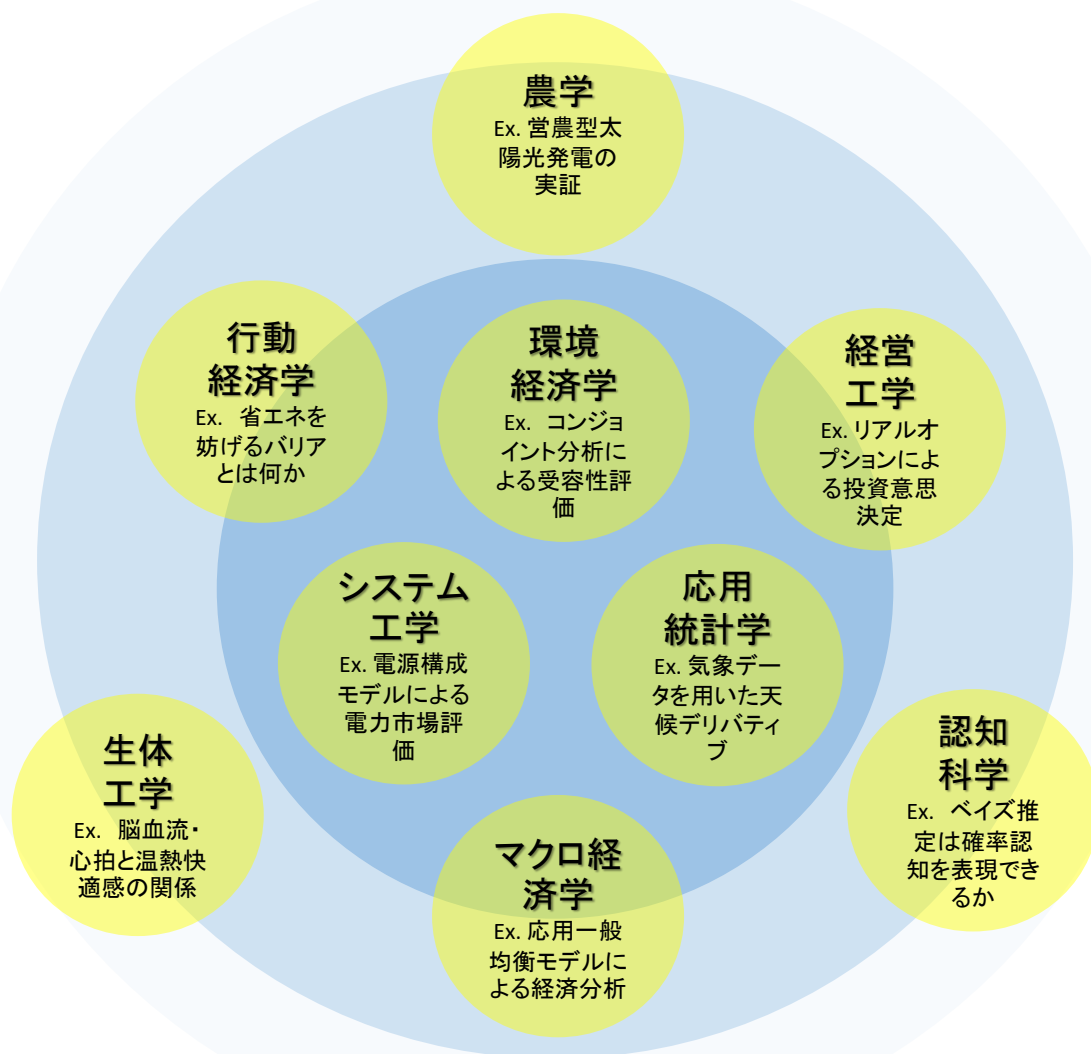


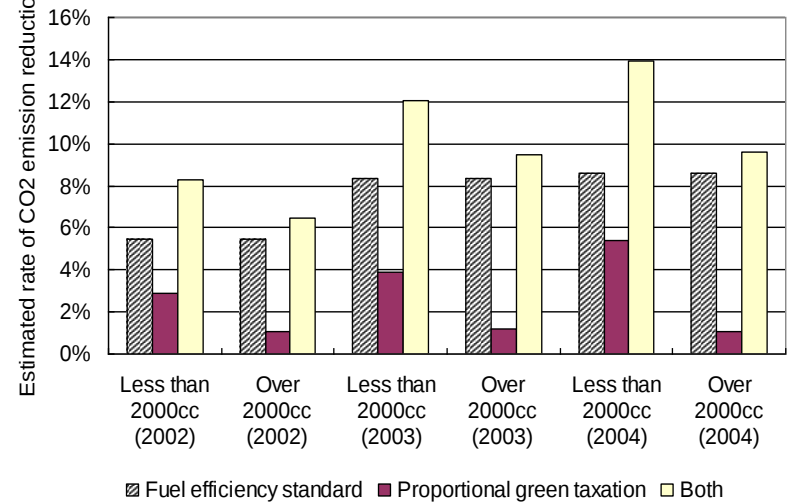
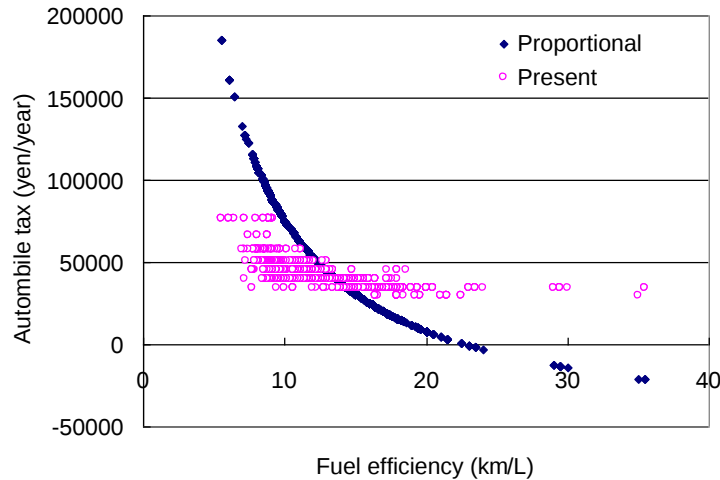
吉田研究室

- ✓エネルギーの有効利用による環境問題の課題解決
- ✓社会実装を念頭においた分野の枠にとらわれない研究



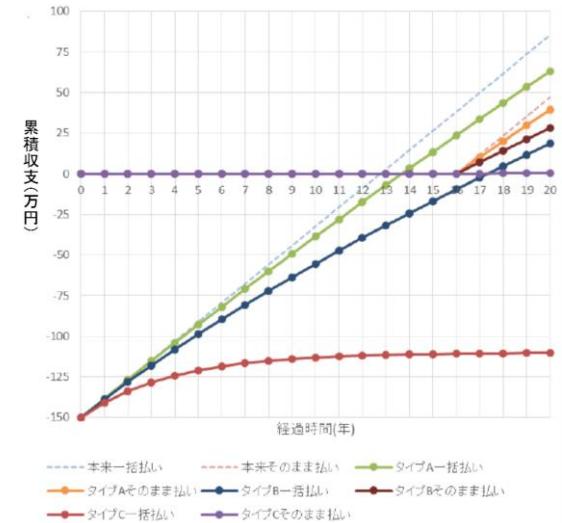
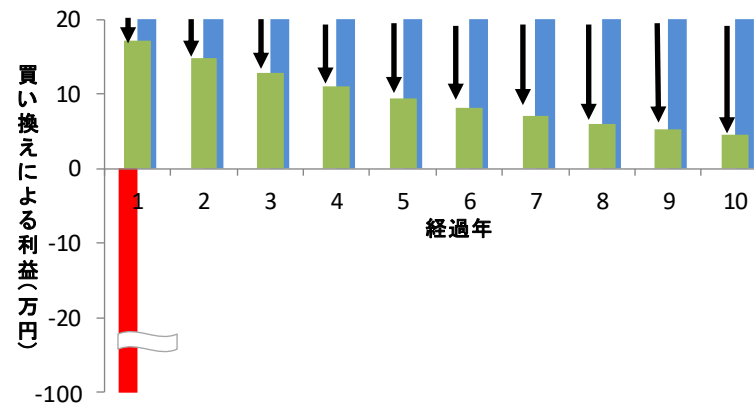
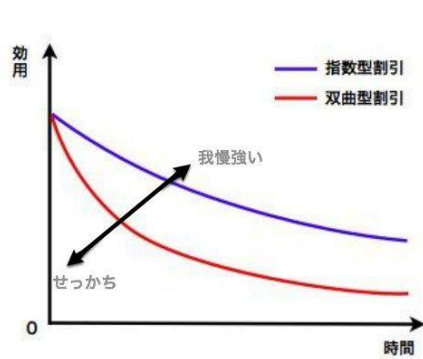
1. 個人の選好や行動のモデル化によって社会受容性を評価
2. 社会システムのモデル化によりエネルギー問題の構造と解決策を提示
3. 俯瞰的な視野で戦略的に異分野と連携し、SDG達成に貢献

自動車税グリーン化政策での省エネ効果を推定



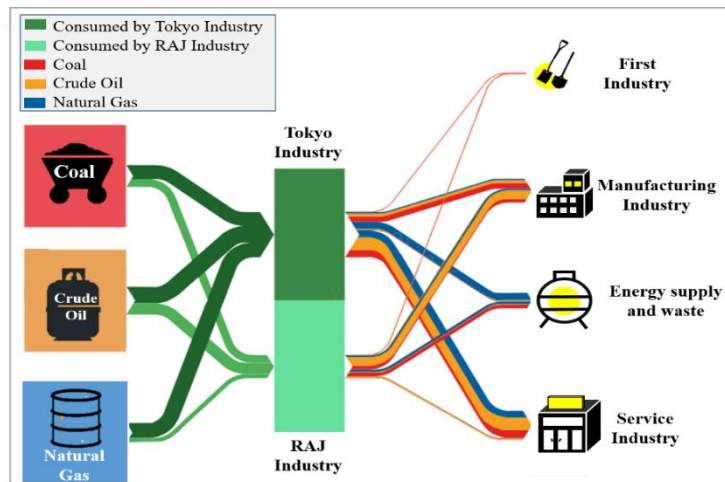
1. 制度や技術の社会受容性評価

消費行動のモデル化による普及の予測、政策効果の推定

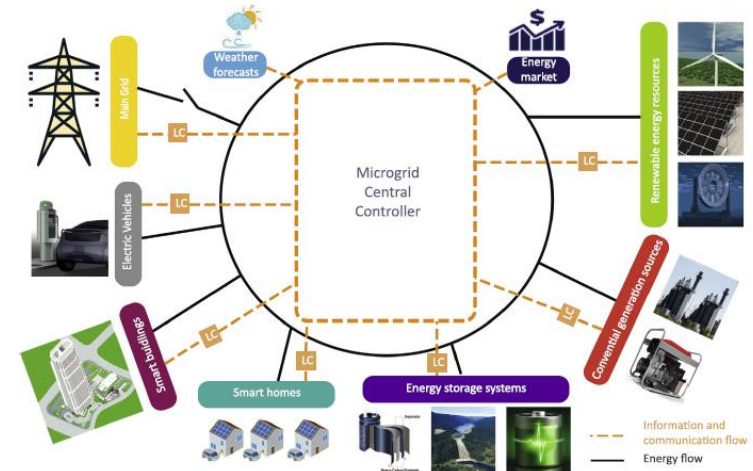


主観的割引関数を考慮した新しい低炭素機器の普及策PAYS

191財のカーボンフットプリントの推定

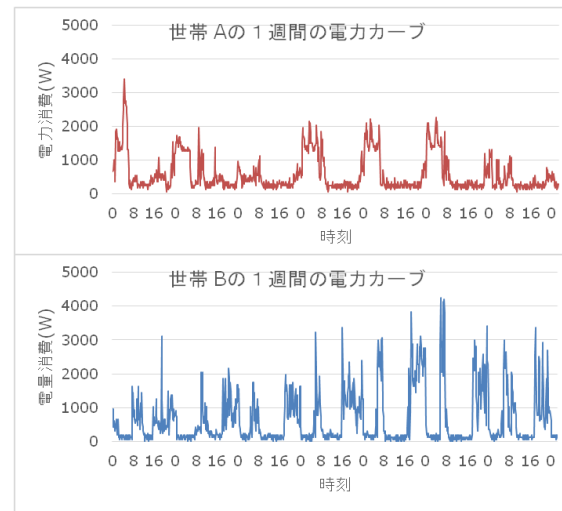
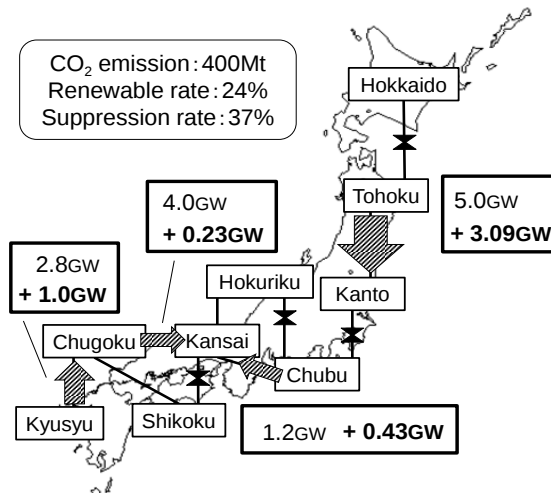


地域電力における環境と経済の両立

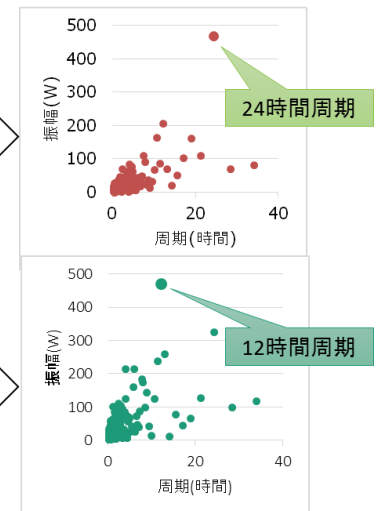


2. 社会システムにおけるエネルギー分析

ライフサイクル評価・電力需給システム解析



高速フーリエ変換



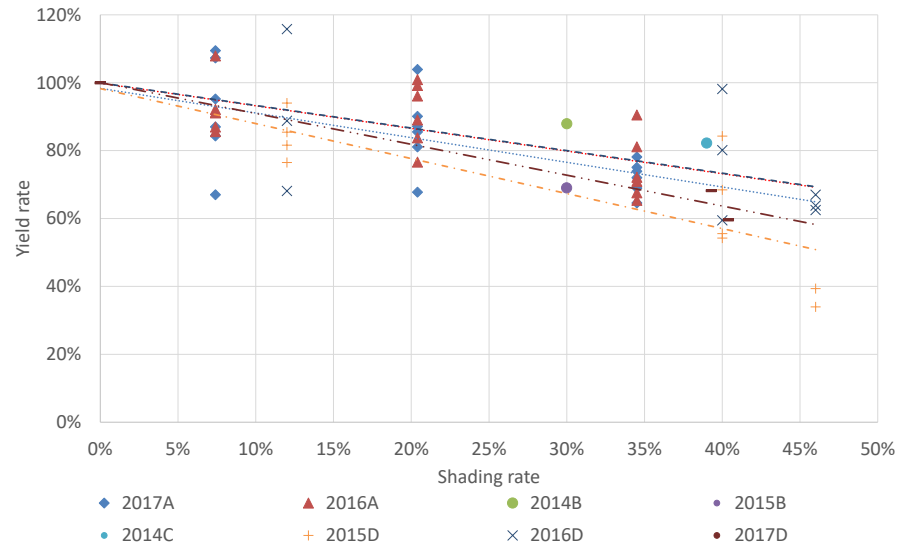
電力システムモデルによるCO₂削減の可能性

家庭の電力需要データに基づく省エネアドバイス

太陽光パネルの下でイネを栽培する実験圃場

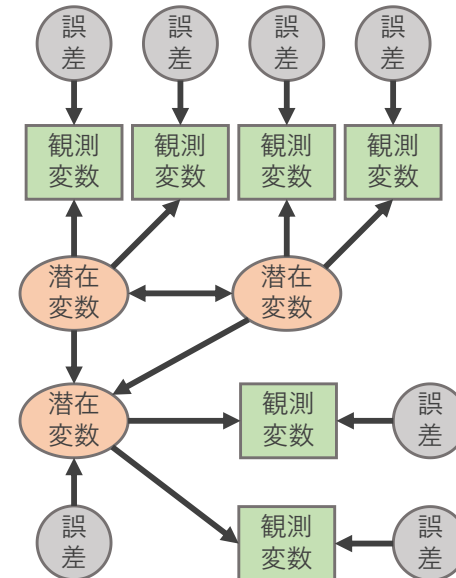
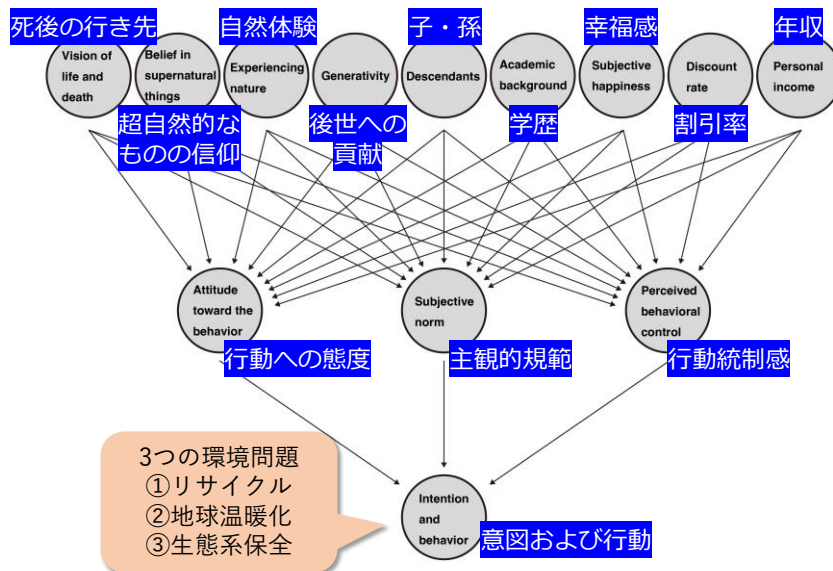


遮光率と収率の関係



3. 異分野連携によるSDG研究

営農型太陽光発電の実証実験 / 環境問題への意識と死生観・宗教観



研究室の概要

- 指導体制

- ✓ 週1回の研究室ゼミ

- 1回について2名程度が研究の進捗を発表

- ✓ 週1回のマンツーマンミーティング

- 研究の進捗について個別に打ち合わせをします

- 研究テーマ

- ✓ 修士課程の場合は、入学後半年くらいがテーマを決める目安です。早くテーマを決める人もいれば、1年程度じっくりテーマを検討する人もいます。

- ✓ 企業との共同研究のテーマもあります。

- ✓ 研究テーマや研究の遂行は自主性を重んじます